

とある
飯尾の

18

禁^ユ指^マ定^ン
カ



ADULT ONLY



なっ…なに!!
なんなの

実験だよ
レールガン



やっと
お目覚めか
ミス
超電磁砲



ワッ

実験!!

ワッ

んっ…
なっ…!!



お前らのような
危険なバケモノを
飼育しているのだ

それを制御する
ための実験は
常に行って
いかないとねえ



嫌^やあああ
あつ!!

特^{ノゾキベヤ}殊監房

飯尾鉄明



これはお前
専用の牢だよ
どこのアメコミの
磁石くんのように
半永久的に
拘束可能なのだ

その素材は
そんな事より
なんなの
こいつらはっ!!



なんなのよ
これは!!



その方たちは
スポンサーだよ



人が気分良く
解説して
やってる時に

だから
低脳のがきは…
…まあい



どういうわけか
お前は
そこらのアイドルより
人気があつてなあ

好都合
ではあるが



えっ?!



串だと言ったろ
なにか出来るか
思っているのか

この中では
お前も非力な
JCということだ



ガツハハハハツ
ざまあろみろ

ぶあくかああ
小娘ええ!!



冗談じゃない!!

スハッ

ふざけんじじゃないわよ!!

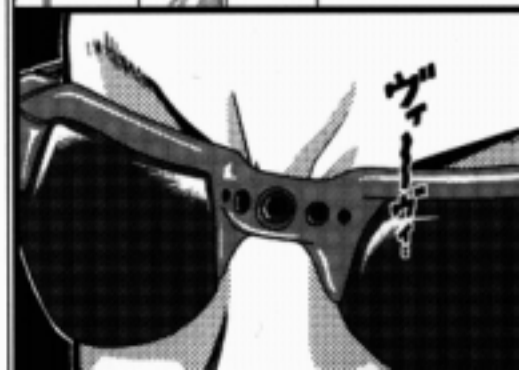


スポンサーが
用意してくれた
お前の
相手だよ



スッ

それではゲストに
入っていただけよう



グ



キヤああアアあ!!



まずはひん剥いて
あげなさい:

なるべく
乱暴に

ちゅふ



はい:



きやあー!!



おお:
これは



いやあああ
何してんのよっ!!

見るなあー!!



おおお
少女のワレメだ

うおおお!!

フアッ



やだあゝ
放してえ

いたいっ
痛いっ!!

ガッ



おい
見えんぞ

はい…





いやあああ
もうやめてっ
痛くしないで

チヤッ

ガッ



なにをしている
もつと…もつとだ
もつと辱めろ

理不尽にも感情によって
能力が向上する
やからがいるそこまで
もっていかずに何の実験か



必ず
どこかに
突破口が



なら少しは
言うことを
聞くもんだぜ

まずはそのカワイイ口で
しゃぶる事からやろうか

ガッ



チャンスは
……くる

我慢してれば
調子に乗って…
今にみてなさい



もっと大胆にしねえと
いつまでも終わんねえぞ



身体力が
抜けてくつ…



とはいえ…
このままじゃ



うっ…ウツ
…痛く…
…しないって



お前が硬くしたんだ
…責任とれよ

痛く…? ?
気持ちよく
するんだよ



ゲホッ…
ゲハッ

おお…
良い硬さになった
んじやあ
ぶち込んでやるおか



やっ…
…やめて

お願い…
…それだけは

すい

すい

残あく念
もう制御
きかねえよ

イヤよ…それだけは
お願い…やめて…

もっと舐めるから
…もっと…
上手にする…から

あ
あああ
あああ
あ！！



あらあら…
鼻を垂らして
みっともない





何がレベル5よ
何がナンバー3よ
何が常盤台のEースよ

肝心な時に
何も出来ない

じゅ
ん
ぱ
ん
ぱ
ん
ぱ
ん



カミジヨウ
トウマ
……私……

汚され
……ちやったよ



おお調子出て
来たじゃねえか

レイプってのは
こうでなくちや

ズッ
ズッ



いややくあーくん
もう…いやあー!!

嫌だ…お願い
動かさないでえ!!



うああーくん
こんなのやだあー!!

ぬいてえええー!!

クッ

うああ
あああん

ぬ
まゆ



やめて下さい
やっ…あっ…
もう…やめて
おねがいっっっ!!

きたないいい
…イヤ——!!

やめてよ
やだあああ!!

ふううん
はあ…ハア

んっ…んっ
やだっ…ヒドイ
こわれちゃううう
非道すぎるう

やっやっやっ
…ん~~~~っ!!

ちゅ
にゅ
わっ
わっ



でてるっ
いやあ!!

やっ…ダメ
抜いてっ
はやく…はやく



うっ!!

ひん

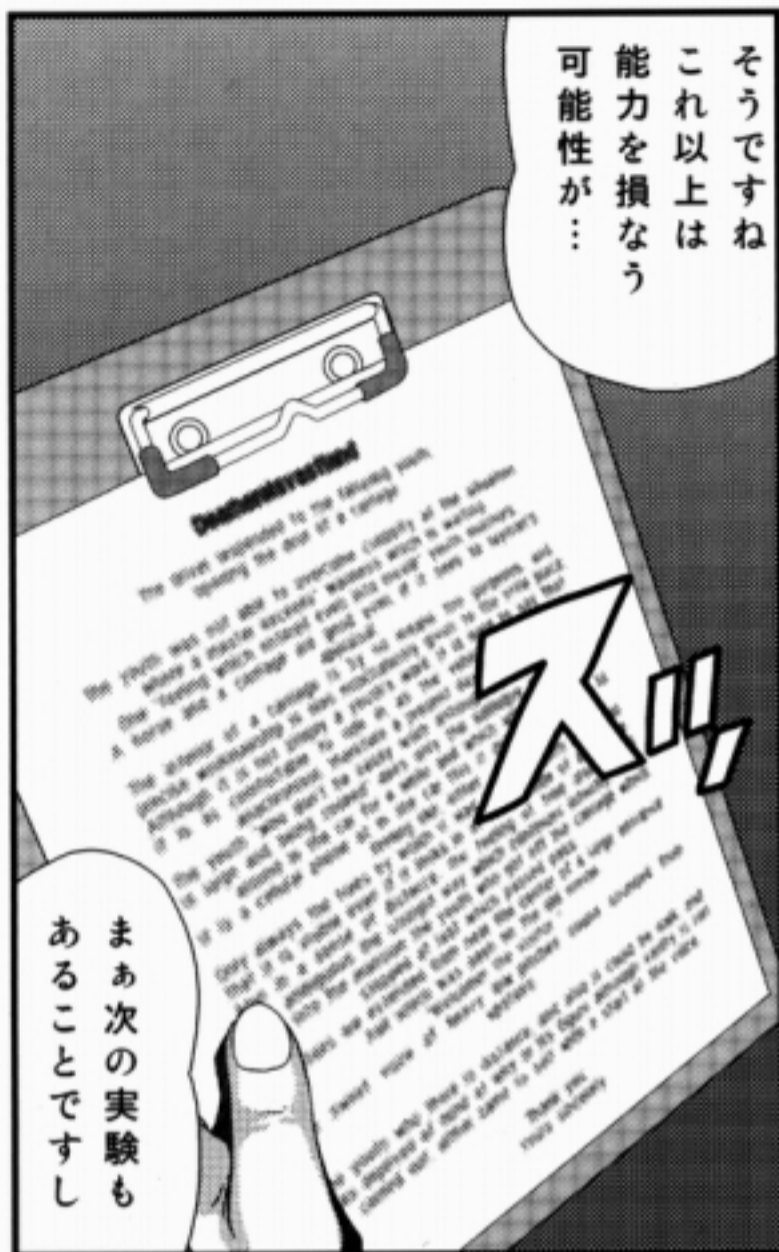
いやああああ

もう出さないでえええええ

赤ちゃんできちちやうやうやうやう！！

ド
ゆ
ド

ド
ド



そうですね
これ以上は
能力を損なう
可能性が...

まあ次の実験も
あることですし

ズ!!



まだ
よいのだろう



良い映像は
撮れましたか



ご安心を
御坂がらみで
面白い素材を
見つけてましたので

ヒッ

ヒッ



洗浄と...記憶を
弄って開放します

そうか
残念だな

**A Certain
lios
Ero Manga**

Index



nozokibeya
.....03

copy girl
.....20

anthesis
.....29

Railroad of Tokiwadai

birthplace tasty

special price

two hours	50,000
twenty-four hours	150,000
one week	1,000,000
and forever	100,000,000

コピーガール
複製少女

いとお つつおみ

『あの!!常盤台のレールガンが抱ける』という噂がアングラでひっそりと流れていた。噂によると、どうも本人ではないようなのだが、全く区別のつかない本物らしいという。噂の割に具体的な金額も出ていて、2時間のレンタルで5万円。1日で15万円。一週間で100万円。・・・買い取りでは1億円だという。しかも不思議なことに、買い取りがすでに何件か出ているのにも関わらず、まだ買い取りもレンタルも行われているというのだ。

ここ学園都市の都市伝説に、常盤台のレールガンのDNAを使った軍事兵器用クロールガンが複数存在するというものがある。今回のレールガンのソレは、コレが使われているのではないかという噂だ。本来、自分のような学生がそんなアングラな噂に首を突っ込むことはないのだが、興味本位からネットで見た、常盤台のレールガンの可愛さに惹かれて、ついレンタルの申し込みをしてしまったのだ。先払いの金額が引き落とされるとその1時間後に、普通の宅配業者

に運ばれて荷物が届いた。

荷物じゃないか・・・。騙されたのかも疑いながら梱包を解いてみると、中にはネットの画像でしか見たことがない常盤台のレールガンとそっくりな少女がくるまれていた。

「お待たせしました。今回はミサカ、ロットナンバー一四〇二八をレンタルして頂きまして誠にありがとうございます。ただいまの時間、ひとはちまるまるを持ちましてレンタル開始とさせて頂きます。と、ミサカは決められた挨拶を言います」
梱包がとけたところで、ミサカと名乗る少女が常盤台の制服で動きだし、床に三つ指をつけて挨拶をした。

「い・・・いえ、どういたしまして」
女の子にそんなに耐性のない自分には、自分の部屋に制服の可愛い少女がいると言うだけで新鮮な感動がある。

「ご主人様は何をお望みですか?とまず、ミサカはご主人の希望を確認します。ちなみにミサカは妊娠しないように調整されていま

すので、中に出しても大丈夫ですが、次の貸し出しがありますので、傷を付けたらすると治療代が請求されますのでご了承ください、ミサカは注意事項を述べます」

「じ・・・じゃあ、まずは口で試してみても美少女を目の前にして、緊張しながら言うと彼女は頷いて自分のズボンをおろし、緊張して固くなっていないものを、何のためらいもなく口に含んだ。

「ちゅっちゅば・・・ちゅ・・・ぐちゅ・・・」
音を立てながら、先端を舌でつつき、裏筋を舌が往復するように這い回り、全体を口に含んで舌でねぶる。

「う・・・気持ちいい」
「ぐちゅ・・・ちゅば・・・ちゅば・・・」
黙々と口で奉仕をする彼女が愛おしくなってきた、髪の毛を触る。

「あ・・・」
髪を触られた彼女が反射的に上目づかいになる。・・・かわいい・・・。そう思うと、我慢できずについ、腰を激しく動かしてしま

う。
「んっ・・・ぐっ・・・むぐっ・・・げえ・・・

ぐっ……んぐっ……」

激しく腰が動いてしまったせいで、急に喉の奥まで腰を打ち付けられて彼女が苦しそうな表情をする。

「……くっ……我慢できない……イクッ……うううっ」

あまりの刺激の強さに、ついつい我慢できなくなつて彼女の口の中に放出してしまつた。

「……ぐっ……んぐっ……んぐっ……んぐっ……ちゅば……ちゅば……んくっ……んくっ……」

口の中に放出された彼女は、それを飲み込むと、さらにそのまま発射したモノを綺麗に口で掃除してくれた。

「はあはあ……ごめん。口に出しちゃつた……」

「この独特の臭みと苦みの濃さからして、少なくとも数ヶ月は溜まっていたものとミサカは推測します」

「え？」

「あまり溜めると健康に良くないという噂も聞きますので、適度にミサカをレンタルして抜いて下さいと、ミサカは営業トークを言います」

「あ……そんなに溜まってたかな……その……」

こんな美少女から、溜まつてるとか言う言葉が出てくることにちよつと驚きながら、それを指摘されたことが恥ずかしくて照れてしまう。

「そんなにというのは具体的ではありませんが、かなりという意味だとミサカは受け取りました」

なんかそっけない女の子だなあとと思う……こんな仕事してるんだか、させられてるんだから、仕方ないのか……

「そしたら、次は……そうだな、制服は着たままパンツを脱いでくれ」

「了解しました。と言いつつ、口の中が臭くて苦いので何か飲み物はないのかと、ミサカは水分を要求します」

「あ……、えつと……」

慌てて冷蔵庫を覗くと、中にはペットボトルの乳酸菌飲料ぐらいしかない。

「じゃあ……これを……」

洗ったコップに入れて持って行くとミサカは、それをごくごく飲み干した。

「白い液体を飲まされた後に白い飲み物かよ。とミサカは嘆息しますが、何も無いよりはマシなので一応礼を言っておきます」

そういうながら、羞恥のかけらもない感じにパンティを脱ぎ捨てる。

……この女の子には羞恥という感情はないのだろうか……

何とか恥ずかしい表情をさせてみたくなってきたので、どうしたら恥ずかしがるかを思案してみた。

「よし、そのペランダの窓に手をついて、こっちに腰を突きだしてくるかな？」

窓から見られるかと思つたら、きつと恥ずかしがるに違いない。そう思いながら、窓に手を突かせると、彼女は表情を全く変えずにその姿勢になった。

「入れるぞ」

こんな姿勢にしても眉一つ動かさず、無表情な彼女に少しイラ立ちを感じながら、スカートをたくしあげていきなり怒張を押しつける。

「んっ……」

濡れてないところいきなり怒張を突きつ





ボウト
ウエ
...



「ひいつ……いや……っ……んぐっ……」

「ああ……ああん……」

気のせいかな、声まで甘ったるい声に変わってきた気がする。

余裕が出てきたので、ふと外を見てみると、明らかに何人かがこの部屋を見ている。

「ほら、みんなお前の痴態を見てるぞ」

ミサカの耳に舌を入れながらささやく。

「はあ……はあっ……や……ミサカに

は気持ちいいという感じがよくわかりません……が、これは、そんな感じなんです

ようか？とミサカは問いかけます

そんなミサカがとても愛おしくなってきた、

洗面所に移動すると、鏡に顔が見えるようにして後ろから、さつきよりは少し優しく腰を動かした。

「あ……はあっ……やっ……ミサカがミサカが……なんか変です」

鏡に映った自分の顔を見て、ちよつと目を背けるミサカ。

「かわいいよ……ミサカ……」

そんな仕草を見ていたら、きゅんとしてきて、腰をついつい深く突き入れてしまう。

「あああ……やっ……やっ……変です。

なにか変です。と、ミサカは訴えます」

困惑した表情と、甘い声に視覚と聴覚から刺激され、更に、ぎゅつと締めりながら、モノをしつぽりと包み込んでねつとりと絡みついてくる、ミサカの瞳のあまりに気持ちいい

感触の前に、いくら一発抜いたとはいえ、自分のモノはもう限界に近づいていた。

「いい……いくぞ……いくぞ……」

「あ……はあっはあん……ダメ……もう飛んじやうっ……」

「ああああああっ……」

「イクっ……イクっ……イクぞ……」

「あああああああああ」

「あああああああああ」

頭が真っ白になった自分がミサカの中に果てる、ミサカがぐつたりと洗面所によりかかった。

「ご利用ありがとうございます。来た時と同じように梱包して、その連絡先に電話して下さい。またのご利用をお待ちしております。とミサカは申し述べて梱包BOXに入ります」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ます」

「シャワーを浴びて、制服を着直したミサカが三つ指をついて頭を下げた。

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

「ああ……あの……絶対、キミを買うように頑張るから……待っていてくれるかな？」

あまのこ

あまのこ





卸実験

能力制御



人聞きが
悪いでしょうが



そうね…
いつもはっ…
って…
ちつがああう



佐天さん
ずるいです

いつもは佐天さんが
無理矢理犯すくせに



あたしも
佐天さんが
ちゃんと
プラしてるか
確かめます

あああああ
あったかい

初春…

百
アンテシス
合開
花

飯尾鉄明







ダメ…そんな…
…力が…
…入らない…



んあっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ

うあっ
うい…春



ペ
ち
ち
ち



んあんっ



だめですよ
踏ん張ったら
素直が一番です

あっ…
…初春



佐天さん…
力を抜いて





あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ

!!
!!





かあゝ…

すううう…

次のニュースです
座免飲料の
芝生茶クリームラテに

植物活力剤に
含まれる薬品が混入
している事が発覚し
2万缶を回収することに



品名 芝生茶クリームラテ
原材料名 天然芝生エキス、
リン酸カルシウム、
鉄、カルシウムイオン
内容量 380ml
賞味期限 缶底下段に記載
販売者 東京都西葛

直ちに人体に
影響は無いものの
メーカーは製造した
穂菜那工場を通じて
自主回収を…



あゆぎ

今回は黒子の出番がなくて 伊子の事で
本人もさぞ怒っているでしょう

実は私はこの娘が一番好きだったりします
なんか… 孝元もキレてぼくになりがちで
エロくなんないんだもの (笑)

け、こうこの作品は好きなキャラが多くて
2期も決まっているようで
喜ばしいお祭りです

そんなわけで今回のテーマに選びました
とある科学の超電磁砲です
楽しんでいただければ嬉しいです。

飯尾鉄明

2012.12.25



毎度おなじみ飯尾鉄明の近況
昔、ネットで「飯尾鉄明は国毛絵師だ！」
という書を見つけた。

そして最近、果お絵かきついで、飯尾鉄明
にくるりつが「国毛でお願ひする」はわかに!!

これからは国毛鉄明の絵で遊ぶ下でい
ま、と喜ぶま。

ておお。

飯尾鉄明本舗謹製



おくづけ

発行者 飯尾鉄明本舗
責任者 飯尾哲臣
URL. <http://iiotetsuakihonpo.x.fc2.com/>
E-mail galleryeternity@hotmail.com
印刷所 (有)ねこのしっぽ
発行日 2012.12.31 初版発行

